

急に具合が悪くなる

「急に具合が悪くなるかもしれないから、早めにホスピスを探し ておいてほしい。」

主治医にそう告げられた哲学者は、迫る死を前に、人類学者の友人と対話を重ねました。その対話をまとめた『急に具合が悪くなる』(宮野真生子・磯野真穂著、晶文社)を出発点に、他者と生きるとはどういうことかを考えます。

キーワードは、リスク、偶然、運命、世界、未来。 イベントの後、私たちの前にどんな風景が広がるのか。 参加者の皆さんとの出会いを楽しみにしています。

ゲスト: 磯野真穂 (人類学、国際医療福祉大学大学院准教授) コーディネート: 相澤伸依 (倫理学、本学全学共通教育センター)



哲学者と人類学者の間で交わされる「病」をめぐる 言葉の全力投球。共に人生の軌跡を刻んで生きる ことへの覚悟とは。信頼と約束そして勇気の物語。



日時:2019.11.26(火) 16時20分~18時

場所:図書館 | 階ブラウジングスペース

申込不要·入退場自由

東京経済大学図書館